

薬物乱用防止

高校生も啓発

グッズ配布

【富良野】薬物乱用防止の啓発が市内のフラノマルシェで行われた。市地域安全協会や富良野ライオンスクラブの会員ら約25人が来場者に薬物へ

の注意を呼びかけた。

北海道薬物乱用防止指導員富良野地区協議会（広瀬寛人会長）が6月26日の国際麻薬乱用撲滅デーに合わせて例年実施しており、同27日に開催

した。

参加者はフラノマルシェの広場や施設の入り口で「薬物乱用はやめましょう」などと来場者に声をかけ、乱用防止などを呼びかけるティッシュとうちわを手渡した。

参加した南富良野高ボランティア同好会の佐々木煌晟さん（16）は「20代で薬物乱用で亡くなった人もいる。グッズを手にとってもらい意識を高めてもらえれば」と話していた。

（鹿野海人）

来場者に薬物乱用の防止などを訴え、啓発グッズを手渡す参加者（左）

